



みやぎ元氣人 宮城県脊髄損傷者協会ゲートボールクラブ

特集 皆さんと一緒に考えたいこと。
それは「障害のある方の雇用」



米どころの礎と華 登米市

発行◆宮城県総務部広報課

〒980-8570

仙台市青葉区本町三丁目8番1号

☎022(215)2111(内線2200)

URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/> 印刷◆仙台印刷工業団地協同組合

第36回 **こども県政だより**
いろんなぎもんをナンタロウちゃんとハテナちゃんが楽しく解決!

「国勢調査」で何がわかるの？
センサスくんに聞いてみよう!

ナンタロウくん: 今度、「国勢調査」があるって聞いたんだけど、どんな調査なの？

ハテナちゃん: 国勢調査に詳しい友達がいるから、聞いてみるわ。センサスくん、どんな調査か教えて。

センサスくん: 大正9年(1920年)から5年ごとに行われている調査で、人口などを調べるんだよ。ほかに、どのくらいの人があるんだ。調査結果は、県や市町村の議員の数を決めたり、まちづくりの計画を立てたりするのに使われるんだよ。宮城県の今と昔を比べてみるのも、おもしろいよ。

国勢調査で見る宮城県

年次	人口 (単位:人)	1世帯当たりの人数 (単位:人)
大正9年 (85年前)	961,768	5.95
昭和30年 (50年前)	1,727,065	5.71
昭和50年 (30年前)	1,955,267	3.71
平成7年 (10年前)	2,328,739	3.00
平成12年 (5年前)	2,365,320	2.84

調査が始まったころは、宮城県の人口は100万人以下だったんだ。

一家族の人数も半分ぐらいに減ったのね。いろいろなことがわかる大切な調査なんだね。

9月23日ごろから、身分証明書を携帯した調査員が各家庭を訪問し、調査票をお渡します。10月10日ごろまでに調査票の回収に伺いますので、回答にご協力をお願いします。

図統計課
☎022(215)0461
<http://www.pref.miyagi.jp/toukei/>

ジョブコーチ として

社会福祉法人臥牛三敬会
第二虹の園(角田市)
副園長 加藤 高康さん



「炭焼き」がきっかけ

障害のある皆さんに働く場を提供している虹の園、第二虹の園で炭焼きの担当を募集していました。昔から炭焼きにあこがれていたのですぐに連絡したところ、素人の私を快く受け入れていただきました。

こちらでは、地元の企業からいただいた軽作業の仕事や、炭、花、野菜、紙すき、パン、ピザの生産、販売など20種類近くの仕事の中から選んでいただいて、皆さんに働いてもらっています。

私は、第二虹の園に平成11年からお世話になっていますが、昨年4月からはジョブコーチとしての仕事を同僚の高野良英さんと一緒に任されています。

ジョブコーチの仕事

初めて障害のある方を雇用した事業所の皆さんは戸惑いを感じることが多いと思います。声をかけても、どの程度理解してくれるのか、作業はどの程度までお願いできるかなど、いろいろ気を遣ってしまいます。また、本人も戸惑うことが多いと思います。そのお互いの溝を埋め、両者が気持ちよく仕事のできるような環境作りのお手伝いをするのがジョブコーチとしての私の仕事になります。

問題解決できたときの充実感

仕事の手順を本人の視点で整理し、説明して問題が解決できたときなどはうれしいですね。一度仕事を覚えてしまうと私たちでは太刀打ちできないくらい正確に早く仕事をこなす方もいます。事業主にとっても貴重な戦力として大きなプラスとなっているところも多くあるようです。

私たちジョブコーチの仕事の成果が出るのは、何年、何十年先になるのか分かりませんが、「ここで働けてよかった」と思ってくれたときに実感できるんでしょうね。

会社にも 大きなメリット

有限会社 朝日ダイカスト工業所
船岡工場 製造部長
みなぎ たけし
皆木 猛さん



大きいジョブコーチの存在

虹の園に業務の一部を発注していた経緯もあり、ジョブコーチの加藤さんから障害のある方の雇用について相談がありました。これまでのお付き合いで信頼関係はできていたので、試行期間を経て正式に2人を採用させていただきました。

最初はどうか対応していいか正直分からなかった部分もあり、不安がありました。しかし、ジョブコーチとしての加藤さんからさまざまなアドバイスをもらい、順調に進んでいます。採用後もよく様子を見に来てくれます。

今では欠かせない人材

採用した2人はまじめで休まず出勤しています。与えられた仕事も一生懸命しています。礼儀正しく、手を抜くこともないので、会社にとっても大きなメリットになっています。

忘年会や花見など、会社の行事にも喜んで参加し、今では社員も普通に接しています。また、仕事のことで積極的に質問したり、会議でも「こうしたらいいのではないか」という発言もしたりするようになりました。

相手の立場を理解する

ジョブコーチの効果的なアドバイスもあり、お互いの気持ちが分かるようになってきました。今では、「会社に来るのが楽しくて仕方ない」と言ってくれています。トップがリーダーシップを発揮して、何気ない言葉をかけたり、気持ちを読んであげたりすることがお互いにとってプラスになるのだと思います。

特集

皆さんと一緒に 考えたいこと。それは 「障害のある方の雇用」



ハンディキャップがあっても元気に働き活躍している方はたくさんいます。

一方で、働く意欲や能力があるにもかかわらず、障害があるということだけで働く場を得られない方も数多くいます。

今月は、「障害者雇用支援月間」です。この機会に障害のある方の雇用について皆さんも一緒に考えてみませんか。

なかなか進まない 障害のある方の雇用

国では障害のある方の雇用を進めるために企業や行政機関等に対して一定の障害者を雇用するよう基準(一・八〇%)を定めています。

平成十六年六月一日現在の一般企業を対象にした国の調査では宮城県障害者雇用率は一・四四%でした。これは全国平均の障害者雇用率一・四六%を下回っています。

障害のある方の雇用状況は依然として厳しい状況にあります。

新しい取り組み 「ジョブコーチ」

国や県では障害のある方の雇用を進めるためにさまざまな取り組みをしています。その中で障害者のための比較的新しい取り組みに「ジョブコーチ(職場適応援助者)」という仕組みがあります。

就職する際に、障害のある方は大きな不

安を感じます。また、雇う側の事業主もどう接したらいいのかなどの不安を感じる場合があります。

このような場合にジョブコーチが、障害のある方、事業主、家族と相談しながら就職のための計画を立てるなど、就職の前から支援をする仕組みです。

ジョブコーチの具体的な仕事

障害のある方に対して

- 仕事の作業能率を上げたり、作業ミスが減らしたりするための助言や提案
- 職場での人間関係やコミュニケーションを改善するための助言や提案
- 事業主に対して
- 障害を適切に理解し、どのような配慮が必要かなどについての助言
- 仕事の内容や指導方法を改善するための助言や提案
- 家族に対して
- 会社との連絡調整や生活面での助言など

私たち一人ひとりの 理解と協力が不可欠

障害のある方の雇用を進める仕組みをさらに充実させていく必要があります。

大切なのは、障害のある方の立場に立って考え、理解し、できることから協力するという、私たち一人ひとりの気持ちなのではないでしょうか。

1 障害者雇用支援のつどい

日時/九月九日(金)午後一時～三時三十分

場所/ホテル白萩「錦の間」

内容/

第一部：表彰式
障害のある方を積極的に雇用している事業所や勤務状況が優れている障害のある方を表彰します。

第二部：講演「私の歩んだ道」

社会福祉法人臥牛三敬会第二虹の園副園長 加藤 高康氏

(仙台商業高校卒業後、大学、社会人を経て平成六年にプロ野球ロッテに入団。平成八年にはアメリカのボストン・レッドソックスとマイナー契約。)

第三部：ビデオ上映

第二十七回全国障害者技能競技大会「アビリンピックみやぎ2004」の様子

2 働く障害者 ふれあいフェスティバル

日時/九月八日(木)・九月九日(金)

場所/宮城県庁一階県民ロビー

内容/県内の社会福祉施設による

バザーを開催します。手作りのパンやお菓子、季節の野菜、七宝焼などお求めやすい価格で販売します。

お問い合わせ/

障害福祉課 ☎022(211)2539



3 障害者雇用支援月間 県庁パネル展

日時/八月二十六日(金)～九月九日(金)

場所/宮城県庁一階県民ロビー

内容/障害のある方が能力を発揮し、いきいきと働いている様子を紹介するパネル展です。

4 障害者就職面接会

日時/九月三十日(金)

午後〇時四十五分～四時三十分
場所/仙台サンプラザホール

お問い合わせ/ハローワーク仙台 ☎022(2)99)8829

○石巻会場

日時/十月十三日(木)

午後一時三十分～三時三十分
場所/石巻グランドホテル

お問い合わせ/ハローワーク石巻 ☎0225(95)0158

○古川会場

日時/九月二十九日(木)

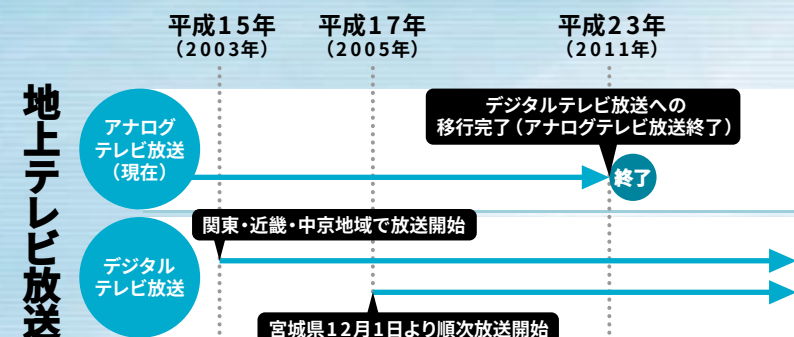
午後一時三十分～三時三十分
場所/県古川合同庁舎一階

お問い合わせ/ハローワーク古川 ☎0229(22)2305

お問い合わせ

労政・雇用対策課
☎022(211)2772

の地上デジタル放送が テレビ 始まり



有効活用を目指して

テレビ放送のデジタル化は今や世界の潮流です。デジタル化により、テレビがより見やすく、誰でも、いつでも、簡単な操作で使える情報社会の窓口になっていきます。

宮城県では今後、市町村や産業界と連携し、地域住民にとってメリットのある地上デジタル放送の積極的な活用について検討を進めます。

視聴方法や受信できる地域は

新たに始まる地上デジタル放送を受信するには、従来のテレビにデジタルチューナーをつけるか専用のデジタルテレビが必要となります。

県内の受信エリア(十二月一日開始は、仙台地区など概ね県内の受信世帯の八十パーセント程度)になる予定です(図2)。

来年度以降、中継局の整備が順次進められ、地上アナログ放送が終了する平成二十三(二〇一一年)年までには、現在と同等の放送エリアになる予定です。

地上デジタル放送の活用検討事例

- 1 地域の各種情報の提供
災害情報、公共施設の案内、交通規制や渋滞の情報、観光・物産情報 など
- 2 双方向のデータ放送を活用した各種予約
公共施設の利用、各種講座、検診、各種相談 など
- 3 その他
各種アンケート・調査、選挙、証明書申請 など

※デジタル方式
映像や音声を0と1のデジタル信号に置き換えて送信する。

従来のアナログ方式ではできない高画質・高音質の放送、多チャンネルの編成、双方向の放送、データ放送や携帯電話などへのテレビ放送などの実現が可能になります。

お問い合わせ

情報政策課

☎022(21)2473

<http://www.pref.miyagi.jp/tyoho/forikumi/tideji/index.htm>

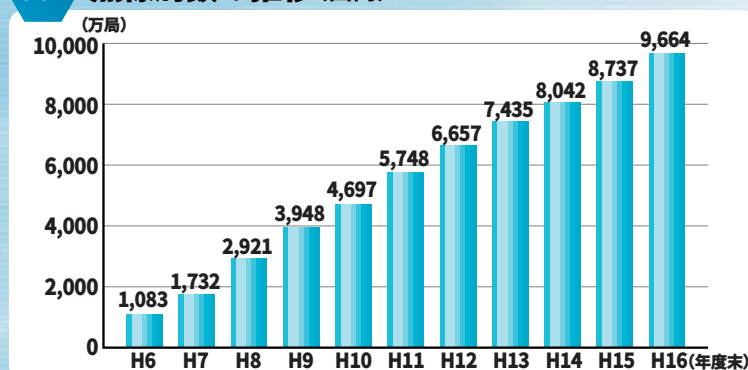
※受信エリアや受信方法等については、左記のホームページをご覧ください。

東北総合通信局放送部放送課

☎022(22)07000

<http://www.ttb.go.jp/digital/>

図1 無線局数の推移 (国内)



注) PHS端末やコードレス電話などの免許を要しない無線局を除く。

出典: 総務省

平成十五年に関東・近畿・中京の一部の地域で放送を開始したテレビの地上デジタル放送が、宮城県でも十二月一日から順次始まります。

ふだん私たちが見ているテレビ放送(地上アナログ放送)は、平成二十三(二〇一一年)年で終了になります。

なぜ、デジタル放送に移行するのでしょうか。また、私たちの生活にとってどのようなメリットがあるのでしょうか。

なぜ地上デジタル放送か

電波は、テレビや携帯電話などさまざまなサイバスに利用されています。しかし、利用できる周波数の範囲が限られていて、電波は有限な資源でもあります。

日本の電波の現状は、携帯電話などの普及にあわせて大変混雑した状況になっていきます(図1)。

緊急・災害時の情報伝達や携帯電話などの新たなサービス需要に対応するためには、電波の空き領域がどうしても必要になります。

地上テレビ放送が、デジタル方式(※)になると、限られた電波でより多くのデータを送ることができるようになり、電波の空き領域を作ることが容易になります。

図2 地上デジタル放送の受信エリア (平成17年12月1日開始)



注) エリア内であっても、地形や建物などにより電波が遮られ、視聴できないことがあります。 出典: 総務省

何ができるようになるの

地上デジタル放送ではこれまでの放送ではできなかった高画質・高音質の放送が可能になります。

また、テレビにインターネット回線を接続することにより、発信者と受信者の双方間で情報のやりとりが可能になります。さらに、テレビ放送と同時に各種のデータも放送できるようになるため、地域に応じた気象情報やきめ細かい生活情報、観光情報などもテレビで見ることができるようになります。

デジタルテレビ放送を見るためには

地上デジタルテレビ放送を見るためには、これまでのアナログテレビのほか地上デジタルチューナーとUHFアンテナが必要です。

- 1 アナログテレビ 地上デジタルチューナー
- 2 地上デジタルチューナー内蔵テレビ UHFアンテナ
- 3 地上デジタルチューナー内蔵DVDレコーダー アナログテレビ

※ケーブルテレビでご覧の方は各事業者に確認が必要です。



地上デジタル放送 Q&A

Q いつから見られるの?

A 地域によって放送が見られるようになる時期が異なります。宮城県内では、仙台地区などで12月1日から順次放送開始になります(全世帯の約80パーセント)。

一部の地域では中継局が必要なため、順次整備が進められ、受信できる地域が広がる予定です。

Q 今のテレビは使えなくなるの?

A 現在の地上アナログ放送は、平成23(2011)年まで見るができます。また、現在お使いのテレビに地上デジタルチューナーをつければ、地上デジタル放送を見ることができます。ただし、画質は、お使いのテレビによって異なります。

Q アンテナは使えなくなるの?

A 現在使用しているほとんどのUHFアンテナは、そのまま使用できます。

ただし、アンテナの向きや受信チャンネルが対応していない場合は、交換や調整が必要になる場合があります。

宮城県森林インストラクター

森林の案内人

県では、森林や野外活動などについての知識や技能を身に付けた方々を「宮城県森林インストラクター」として認定しています。

自然観察や林業体験、森づくり活動などに取り組む森林インストラクターの活動を紹介します。

暮らしを守り 安らぎを与える森林

森林は、木材を供給するばかりでなく、雨水を蓄え土砂災害を防止したり、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収したりするなど、さまざまな役割を担っています。また、野生生物の生息地でもあり、その豊かな自然は私たちに安らぎと感動を与えてくれます。

県では、森林や自然環境の大切さなどについて県民の皆さんに伝えていただく方を養成するため、森林や野生生物、野外活動などに関する講座を開いています。そして、

てこの講座で一定の知識や技能を習得した方を森林インストラクターとして認定しています。

自然とのふれあいを サポート

森林インストラクターで構成するNPO法人「宮城県森林インストラクター協会」では、自然を体感できるさまざまなイベントを行っています。自然観察や野外活動を通じて、皆さんが自然とふれあったり、野生生物のことを学んだりするのを手伝っています。また、子ども会や児童館が行う自然体験イベントなどに講師を派遣し、自然条件や季節にふさわしい企画を提案したり、キャンプなどの野外活動についてアドバイスをしたりしています。

このほか、荒廃しつつある森林の手入れを行うなど、森づくりの取り組みも行っています。

みやぎの自然を満喫できるイベントが盛りだくさん

	開催期日	場所	テーマ・内容
みやぎ もりもり教室	毎週日曜日 (冬期を除く)	県民の森 (利府町)	各回、季節に合わせたテーマを設定 野生生物の観察、きのこ観察、巣箱づくり、 木の枝や実を使ったネイチャークラフトなど
みやぎ自然環境 サポーター 養成講座	10月2日(日)	福浦島 (松島町)	海辺の自然観察 海岸の植物観察、植物の 海水浄化作用、虫害に強い松の観察
	10月30日(日)	大倉山 (大和町)	森のめぐみと巨木観察 巨木観察、ブナ自然林の特徴、きのこ観察
自然教室	10月1日(土) ～2日(日)	ことりはうす (蔵王町)	バードウォッチング 野鳥観察、巣箱づくり・巣箱かけ、標識調査見学
	11月3日 (木・祝)	ことりはうす (蔵王町)	バードウォッチング 野鳥観察、標識調査体験

詳しくは、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

森林インストラクターに なりたい人は

森林インストラクターになるには、養成講座を受けていただく必要があります。毎年二月上旬、県政だよりやホームページなどで募集のお知らせをしますので、興味のある方はぜひ応募ください。

絶えず変化する森の中は 新たな発見と驚きの繰り返し



森林インストラクター
西谷 理恵さん

より多くの皆さんと自然の良さを分かち合いたいと思い、森林インストラクターになりました。普段は「ことりはうす」で森の案内をしたり、「自然教室」で野鳥観察や森の生き物探しなどのお手伝いをしたりしています。

森の中では、参加者と一緒に自然とのふれあいを楽しんでいます。自分自身が自然の良さを感じ取れないと、皆さんにも伝わらないと思うからです。

子どもたちから学ぶこともたくさんあります。目線が低く、好奇心旺盛な子どもたちは、大人では気付かないようなことを発見します。子どもたちが発見したり、感じたりしたことを共有できたときは本当にうれしいです。

森は、季節や時間、天気によって、様子が全然違います。クマのつめ跡を見つけたり、親子連れのカモシカに出会ったりなど、いつも新たな発見と驚きの繰り返しです。実際に森を訪れていただくのが一番ですが、身近なところでも自然とふれあうことができます。今度、近くの川や公園をじっくり見てください。見慣れていると思うていたスズメや草花からも、新しい発見があるはずです。

お問い合わせ

自然保護課
☎022(211)2976
<http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>

県議会から

六月定例会のあらまし

六月定例会は、六月二十二日から七月七日までの十七日間の会期で開催されました。今定例会では、新しい議長、副議長が選任されたほか、常任委員会の委員の選任、特別委員会の設置や委員の選任が行われました。



一般質問での質疑の内容や可決された条例、決議や意見書、請願などの審査の結果については、「みやぎ県議会だより」第七十四号(八月十八日発行)に詳しく掲載しています。

※「みやぎ県議会だより」は、各市町村の窓口や郵便局、公共施設などに備え付けていますので、どうぞご覧ください。

九月定例会の開催について

九月六日から九月定例会が開催されます。本会議や委員会とはなっても傍聴することが出来ます。傍聴をご希望の方は、議会庁舎一階ロビーで受付手続きを行ってください。

県議会事務局政務調査課
☎022(211)3592
<http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/>
※ホームページで本会議の中継映像や録画映像、会議録などを掲載しています。
Eメール gyosas@pref.miyagi.jp

世界につながる空の玄関「仙台空港」をもっと知ろう！ 「仙台空港祭」開催

仙台空港は、年間300万人以上が利用する東北の拠点空港として、物流や観光、産業の発展などを支えています。また、国際線の利用者数も30万人を超えるなど、国際交流の促進にも大きく寄与しています。

現在、国際線がソウル、グアムなどの6路線、国内線が大阪、札幌などの11路線運航されています。来年2月に開港する神戸空港への定期便就航も決定し、さらにネットワークが拡充されます。また、平成18年度には、JR名取駅と仙台空港を結ぶアクセス鉄道が開業する予定で、空港の利用がますます便利になります。

仙台空港では、9月20日の「空の日」を前に、空港祭を開催します。楽しいイベントが盛りだくさんですので、家族おそろいでお越しください。



- 内容／ 小型機・ヘリコプターの展示、空港内のバス周遊、遊覧飛行(有料) など
- 日時／ 9月11日(日) 午前10時～午後4時
- 場所／ 仙台空港南側地区(航空大学校側)

※駐車場には限りがありますので、JR館腰駅から無料送迎バスをご利用ください。

お問い合わせ

県空港対策課 ☎022(211)2432
<http://www.pref.miyagi.jp/kutai/>

地震への備えは万全ですか？ 水がないと大変です

昨年の新潟県中越地震でも、改めて備蓄水の必要性がクローズアップされました。県では、宮城県沖地震の再来などに備え、1人1日3リットルの飲料水を備蓄するよう呼びかけています。



県企業局では、備蓄水の宅配販売を行っています。ぜひ買い求めください。

- みやぎのおいしい水
七ヶ宿ダムの上流域、不忘山麓の地下から汲み上げた天然水で、賞味期限は1年です。
- 宅配だから便利
ご自宅まで宅配します。代金は、お届け時に配達員にお支払いください。
価格＝2ℓ×6本入り1箱1,500円
500ml×24本入り1箱2,800円
※県内宅配料・税込み(離島地域は別途追加料金)

- 申し込みは？
郵便番号、住所、氏名、電話番号、購入商品、購入箱数、銀行窓口での代金納入を希望する場合はその旨を記入し、はがき(〒980-8570住所不要)、またはFAX(022-211-3499)で県企業局総務課へお申し込みください。
販売期間は11月30日(水)までです。なお、商品は9月下旬以降、申し込み順にお届けします。

お問い合わせ

企業局総務課 ☎022(211)3414
<http://www.pref.miyagi.jp/kisou/>

「はしやうおういっしゅくのあと」
俳句の盛んな登米では、江戸
時代に始まる俳句の会が今で
も活動している。

米どころの礎と華

登米市



にぎやかな往来の歴史を物語るように、
登米の街並みには
旧街道が縦横に交差している。
それだけではない。
米どころの礎と、
小城下町に華開いた文化も、
今なお脈々と受け継がれている。

アクセス
◆「遠山之里」まで
東北自動車道築館ICから県道築館登米線、
国道398号経由で約45分
三陸自動車道河北ICから国道45号および
国道342号経由で約30分
お問い合わせ／
とよま観光物産センター
☎ 0220 (52) 5566



相模土手
白石相模宗直にちなんで名付けられた堤防。6km以上にも及ぶ。
建設の犠牲者を祀る「お鶴明神」が工事の困難さを物語る。

江戸時代の初め。伊達政宗の重臣、白石のちの伊達 相模宗直が寺池の地に移り住んだとき、一帯はしばしば北上川の氾濫に襲われる荒地だった。
政宗から任された土地は、名目では一万五千石だが、正味はわずか五千石。不足の一万石は自力で新田を開発して補うように、という厳しい命令だった。
宗直は自ら陣頭に立ち、堤防工事に着手した。開墾が始まったころ、家臣や農民は住む家もなく野宿同然。宗直さえ地元の農家に一時身を寄せて雨露をしのいだと伝えられる。
五年後、武士と農民が力を合わせた奮闘のかいあって、荒れ地は豊かな水田に生まれ変わった。
やがて丘の上の要害（城）に準ずる館を守るように武家の屋敷が建ち、その周囲には商家が軒を並べた。
一関街道ほか藩内の主要な道が四方へ延び、北上川には船着き場も設けられ、町は人や物資でにぎわった。
二万一千石にも発展した登米伊達家は、代々文化を重んじた。武士は能をたしなみ、俳諧を楽しむ町人もいた。
登米の街を歩くとまるで小さな「城下町」のような風情を感じるの、はそんな歴史が息づいているからかもしれない。



1

「芭蕉翁一宿之跡」の碑
(はしやうおういっしゅくのあと)
俳句の盛んな登米では、江戸
時代に始まる俳句の会が今で
も活動している。

新能(たきぎのう)
仙台藩独自の「金春大蔵流」
が今も「大倉流」として継承さ
れ、とよま秋まつりで新能が奉
納される。県指定民俗文化財。



2



3
武家屋敷の街並み
涌谷へと続く街道だった前小路界限。門構えと土塀が藩政時代をしのばせる。



4
遠山之里
観光案内や地場産品の販売のほか、レストランでは「はっと」や油
麩(あぶらふ)などの郷土料理が楽しめる。
●営業時間／午前9時～午後5時(レストランはお客様の状況
により時間延長あり) ●定休日／1月1日 ☎ 0220 (52) 5566



はっと

登米地方に伝わるすいとん料理を地元では「はっと」と呼ぶ。NPO法人「はっとの会」を中心に、新メニューの開発も盛ん。



「舞茸狩り」と体験コース
を呼んでいま
す。今年、今月、

皆さんは伝統野菜という何を思い浮かべますか。京野菜や加賀野菜を連想する方が多いかもしれませんが、実は仙台地方にも「仙台伝統野菜」があります。仙台伝統野菜の主なものには、仙台白葉、仙台芭蕉菜、仙台雪菜、仙台曲がりねぎ、からとり芋などがあります。これらは、古くから栽培されてきたが、近年の大量生産、大量消費の中で次第に消えていき、一般消費者が買い求めることは難しくなりました。そこで、仙台農業改良普及センターでは、仙台伝統野菜をPRするとともに、需要の創出と栽培の拡大を目指した取り組みを行っています。

昨年はその一環として栽培講習会「ライム」などを行い、関係者とのネットワーク作りを努めてきました。今年には、仙台伝統野菜のロゴマーク（左）

登米地域

自然の恵みに感謝し、森林の大切さを学ぶ
～森林資源を活用した地域活性化事業～

優れた木材資源や山の幸の恩恵を受け、自然と共存した関係を保っている登米市東和町。この地域の豊かな森林資源を通して多くの人に里山の魅力を伝え、林業の大切さを理解してもらおうと、県登米市、米川生産森林組合などが協力して、昨秋から体験イベントの開催に取り組んでいます。

米川生産森林組合では、林業経営の難しい時代にこそ、さまざまなイベントなどを通じて積極的に多くの人と交流していきたいと張り切っています。



こんなリースを作れます

東北みやぎ 東・西・南・北

仙台地域

仙台地域の伝統野菜を消費者へ
～仙台伝統野菜の普及に向けて～



このマークが目印
野菜のロゴマーク（左）

上図を決定し、販売やPR活動に活用していくほか、小売店やレストラン等の販売拠点に仙台伝統野菜を供給するため、栽培者の確保や流通体制の整備を行っています。

仙台芭蕉菜、仙台雪菜、仙台曲がりねぎ、からとり芋などがあります。これらは、古くから栽培されてきたが、近年の大量生産、大量消費の中で次第に消えていき、一般消費者が買い求めることは難しくなりました。そこで、仙台農業改良普及センターでは、仙台伝統野菜をPRするとともに、需要の創出と栽培の拡大を目指した取り組みを行っています。



ひと手間かけて栽培する仙台曲がりねぎ

『舞茸狩りと森づくり・リースづくり体験』参加者募集

日時……9月25日(日) 午前10時～午後3時
定員……50人(先着順)
参加費……Aコース 間伐体験 1,000円
Bコース リース作り 1,500円
申込方法……往復はがき(住所、氏名、電話番号、希望コースを記入)で、登米地方振興事務所林業振興部(〒987-0511 登米市迫町佐沼字西佐沼150の5)へ。
締め切り……9月12日(月)(当日消印有効)

気仙沼・本吉地域



林道「細尾加茂線」開通!

7月10日、気仙沼市北西部と陸前高田市南西部を結ぶ林道「細尾加茂線」の整備が完了しました。これまでは幅が狭く曲がりくねった砂利道で、車の通行も困難でしたが、全線が舗装・拡幅されました。この道路が整備されたことにより、県境を越えた地域間交流が一層活発になり、林業の活性化や地域振興につながる事が期待されています。また、地震や津波などの災害時には、気仙沼市と陸前高田市を内陸部でつなぐ緊急避難路として重要な役割を果たす道路になります。

気仙沼地方振興事務所 農林振興部
☎ 0226 (24) 2535～2536

石巻地域



ものうふれあい祭

はねこ踊りは、石巻市桃生町寺崎地区に古くから伝わる豊年踊りで、お囃子(はやし)に合わせて色鮮やかな衣装を着た踊り子が華やかに舞い踊ります。祭りのメインイベントは午後6時から行われるパレードで、地元の保存会の皆さんをはじめ市内外からの参加団体が踊りを披露します。昨年は観客の飛び入りも加わり約1,000人の大乱舞となりました。踊りのあとには約2,000発の花火が初秋の夜空を彩ります。
●日時:9月10日(土)
午後3時30分 はねこ踊りコンテスト
午後6時 はねこ踊りパレード
午後8時 花火大会
●開催場所:石巻市桃生植立山公園
ものうふれあい祭実行委員会事務局
☎ 0225 (76) 3315

登米地域



伊達文化を今に伝える『登米新能』

9月17日(土)、伝統芸能伝承館「森舞台」を会場に「登米新能」が上演されます。県無形民俗文化財である「登米能」(とよまのう)は、伊達政宗が能をこよなく愛したところから始まり、「登米謡曲会」が現在まで受け継いでいます。夕暮れ迫る中、かがり火が焚かれ、「羅生門」などの演能が始まります。この機会に、230余年の伝統を持つ能の幻想的な世界をご堪能ください。
●時間:午後5時～8時30分(午後4時開場)
●入場券:A席 2,500円(当日2,700円) B席 1,500円(当日1,700円)
株式会社とよま振興公社
☎ 0220 (52) 5566

栗原地域



とっておきの音楽祭 in くりはら

音楽を通じて心のバリアフリーを目指す「とっておきの音楽祭 in くりはら」が開催されます。この催しは、仙台で開かれていた同じ趣旨の音楽祭に賛同した栗原地域の市民が中心となっており、2年前から開催しているものです。ハンディキャップのある人もない人も同じステージに立ち、歌や合奏、和太鼓、ダンスなど、さまざまなジャンルの音楽をともに楽しめます。秋風も熱気に変える力強いステージに足を運んでみませんか。
●日時:9月24日(土) 午前11時～午後6時
●会場:栗原市若柳ドリームパル
実行委員会事務局(地域生活総合支援センターあらいふ内)
☎ 0228 (21) 4655

大崎地域



～東北の「へそ」観光まつり～

数々の巨木や雄大な船下りでおなじみの「山形県最上地域」、秘湯ブームで人気の「秋田県雄勝地域」、そして日本有数の温泉地を持つ「宮城県大崎地域」。この3つのエリアの魅力を一度に紹介する「東北の「へそ」観光まつり」が9月28日(水)・29日(木)の両日、仙台市勾当台公園市民広場で開催されます。各地域の観光PRをはじめ、宮城の「すいとん」や山形の「も煮」など郷土食の販売や、鳴子こけしの絵付け体験、郷土芸能の披露などが行われます。また、エリアの特産品が当たるスタンプラリーも実施されます。ぜひ、皆さんでお越しください。
古川地方振興事務所地方振興部
☎ 0229 (91) 0763

仙台地域



～おいしい出会いは峠を越えて～「仙山交流味祭」

食を通じて仙山圏の交流を深める「仙山交流味祭」が今年も開催されます。この催しは、仙台・山形両地域で生産された農林水産物をはじめとした地域特産物を一堂に集め、生産者自らが販売する直売市です。会場では、特産物の展示即売はもちろん、仙山圏の伝統食文化を紹介する「峠の茶屋」コーナーのほか、今年は新たに両地域の美味しいこだわりのものを詰め合わせた「仙山セット」も販売します。また、地域特産品などが当たる抽選会も用意し、皆さんのご来場をお待ちしています。ぜひお越しください。
●日時:10月4日(火)・5日(水)
●会場:仙台市勾当台公園市民広場
仙台地方振興事務所農業振興部
☎ 022 (275) 9250

仙南地域



エアロパティックジャパン IN かくた 2005

「エアロパティック」とは、飛行機やグライダーで、宙返りや横転、背面飛行など曲技飛行を組み合わせた飛行技術の正確さと美しさを競うスカイスポーツです。今回の催しでは、エアロパティック競技会、グライダーなどの展示や試乗、模範飛行、紙飛行機大会などが予定されています。阿武隈川の広大な河川空間で多彩に繰り広げられる大空の祭典です。スリルと感動を味わってみませんか(入場無料)。
●日時:10月8日(土)・9日(日) 午前10時～午後4時
●場所:角田市滑空場(北角田中学校東側)
エアロパティックジャパン IN 角田実行委員会
☎ 0224 (61) 1350



新「環境基本計画」案に関する説明会および意見募集

県の新たな環境施策の総合的な計画となる新「環境基本計画」の案について、合同庁舎などで説明会を開催します。また、関係資料を公表し、意見を募集します。

説明会＝①県庁…9月13日(火)午前10時
②大河原…9月13日(火)午後2時30分
③古川…9月14日(水)午前10時
④石巻…9月14日(水)午後2時30分
⑤気仙沼…9月15日(木)午後1時

資料閲覧場所＝9月12日(月)から課ホームページ、県環境政策課、県の各保健福祉事務所・支所で公表

意見募集期間＝10月11日(火)まで

問 県環境政策課
☎022(211)2663
<http://www.pref.miyagi.jp/kankyo-s/>

一緒に考えてください「バリアフリー」のこと

県では、お年寄りや障害のある方など、だれもが住みよい福祉のまちづくりを進めていくため、関連する規則を改正するに当たり、皆さんから意見を募集します。

この規則が改正されると、一定規模以上の建物や施設では、休憩設備、介護用ベッド、オストメイト設備、授乳場所などを設置することが義務づけられます。

資料閲覧場所＝県地域福祉課および同課ホームページ、各保健福祉事務所、各土木事務所

募集期間＝9月30日(金)まで

問 県地域福祉課
☎022(211)2518
FAX 022(211)2595
<http://www.pref.miyagi.jp/t-fukushi/>

県立がんセンターボランティア募集

県立がんセンターでは、病棟の案内をしたり、待合室や病室に本を運んだりするボランティアを募集しています。

活動時間＝平日の午前8時30分～午後3時までのうち2時間程度

応募期限＝9月30日(金)

問 県立がんセンターボランティア室
☎022(384)3151 内線187

催し

「動物愛護週間」一日開場

9月20日～26日は「動物愛護週間」です。家族みんなで動物にふれあってみませんか。

日時＝9月23日(金)午前10時～午後3時

場所＝同センター(富谷町明石)

内容＝子犬・ウサギなどのふれあい、ポニー馬車、乗馬、ビデオ上映など

問 県動物愛護センター
☎022(358)7888

少年の主張宮城県大会

県内各地区代表の中学生14人が意見を発表します。ぜひ、この機会に中学生の率直な声を聴いてみませんか。

日時＝9月21日(水)午後1時～

場所＝仙台市立五橋中学校

問 青少年のための宮城県民会議
(県青少年課内)
☎022(211)2558

乳がんの早期発見のために

近年、乳がんを早期に発見する検診方法として、乳房のX線写真撮影を行う「マンモグラフィ」が注目されています。

県では、「マンモグラフィ」の重要性を広く知っていただくため、パネルを展示するとともに、講演会を開催します。

テーマ＝「乳がん検診・なぜマンモグラフィが必要か」

講師＝東北大学病院乳腺・内分泌外科教授 大内憲明先生

日時＝9月30日(金)午前11時～午後0時30分

場所＝仙台市民会館

問 県健康対策課 ☎022(211)2623

グランディ・21 フェスティバル

内容＝スタンプラリー、宮城スタジアム芝開放、ポニー乗馬、ミニ新幹線乗車など(参加無料)

日時＝9月23日(金)午前10時～午後3時

場所＝宮城県総合運動公園

問 宮城県総合運動公園
☎022(356)1122

消費生活展

商品やサービスの契約をめぐるトラブルが増えています。安心して消費生活を送るにはどうしたらいいか、トラブル防止の視点からパネルなどの展示や消費生活講座を開催します。

日時＝10月4日(火)～7日(金)の午前10時～午後6時(7日は午後4時まで)

場所＝東北電力グリーンプラザ

問 県消費生活センター
☎022(261)5164

子育てフォーラムin多賀城

テーマ＝夫婦で子育てしてますか?地域で子育てしてますか?

内容＝①(株)マザーネット代表取締役 上田理恵子氏の講演
②パネルディスカッション

日時＝10月2日(日)午後1時30分～

場所＝東北歴史博物館講堂

参加費＝無料

託児＝有り(要予約)

申込期限＝9月26日(月)

問 県子育て支援室
☎022(211)2529

ブナ原生林を訪ねて

対象＝小学生以上20人(未成年者は保護者同伴)

期日＝10月8日(土)～9日(日)(1泊2日)

内容＝ハイキング、テント設営、ネイチャーゲームなど

費用＝1人1,800円

申し込み＝9月10日(土)午前9時から国立南蔵王青少年野営場 ☎0224(24)8126で受け付け(先着順)

フィッシング入門

対象＝小学4年生以上の釣り初心者70人(小学生は保護者同伴)

期日＝10月15日(土)～16日(日)(1泊2日)

内容＝船釣り、講話など

参加費＝1人7,500円

申し込み＝9月15日(木)まで(必着)、往復はがき(1枚につき5人まで)に、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、松島自然の家(〒981-0411住所不要) ☎0225(88)2337へ

紅葉親子のつどい

対象＝小・中学生を含む親子30組100人

期日＝10月15日(土)～16日(日)(1泊2日)

内容＝ハイキング、登山、ハンドクラフトなど

費用＝3,300円程度

申し込み＝9月6日(火)～21日(水)(月曜日を除く)午前9時～午後5時に蔵王自然の家 ☎0224(34)2101へ(応募多数の場合、抽選)

森林交流祭

内容＝研究施設の公開、緑とときのこの相談、木工クラフト、ネイチャーゲーム、きのこの販売など

日時＝10月1日(土)午前10時～午後3時

場所＝県林業試験場(大衡村)

問 県林業試験場 ☎022(345)2816

相談

9月11日は「警察相談の日」

家庭内暴力、子どもの非行、ストーカーなど、日常生活の中で不安や危険を感じたら、すぐに「警察相談専用電話#9110」(プッシュ回線のみ利用可能)または ☎022(266)9110へご相談ください(相談無料、秘密厳守)。

なお、緊急を要する場合は110番へ。

テレビガイド

東北放送
み～つけ!
みやぎの人・もの発見

毎週月曜日
午後7時54分～8時

県政情報のほか、県内各地の地域情報や元気に活動しているグループなどを紹介します。

宮城テレビ放送
みやぎ情報クルーズ
～ミュージン～

毎週木曜日
午後9時54分～10時

県からのお知らせを分かりやすく
楽しくお伝えします。

※放送日時が変更になる場合があります(文字スーパー付き)

暴力団問題出張相談所開設

暴力団に関することでお悩みの方に弁護士や県警察本部担当者が相談に応じます(相談無料、秘密厳守)。

日時＝9月20日(火)午後1時～4時

場所＝イベントホール松栄(仙台市宮城野区榴岡1-2-8)

問 暴力団追放宮城県民会議
フリーダイヤル ☎0120(81)8930

問 県警察本部暴力団対策課
☎022(222)8930

こども休日夜間安心コール

休日の夜間に、子どもが急に熱を出したり、けがをしたりしてお困りの方は相談ください。経験豊富な看護師が対処方法などを助言します。

相談日時＝土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)の午後7時から11時

相談電話＝#8000(プッシュ回線のみ利用可能)、その他の固定電話や携帯電話は ☎022(212)9390

問 医療整備課 ☎022(211)2622

お年寄りとその家族のための総合相談

高齢者とその家族などの悩み事に弁護士や税理士などの専門家が相談に応じます。

相談内容＝法律、税金、介護、生活一般(相談無料、秘密厳守)

日時＝9月13日(火)～15日(木)の午前10時から午後3時(正午～午後1時を除く)

相談専用電話
☎022(715)7830

問 宮城県高齢者総合相談センター
☎022(223)1165

意欲のある中小企業の再生を支援します

独自の技術や優れたアイデアがありながら、売り上げが伸びず悩んでいる中小企業の方はいませんか。

そのような企業の経営改善の取り組みを中小企業診断士などの専門家が継続的に支援します(相談無料・秘密厳守)。

まずは相談ください。

問 県中小企業再生支援協議会
☎022(722)3858
<http://www.joho-miyagi.or.jp/saisei/>

9月11日(日)は、衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。未来を託す大切な一票を忘れず投票しましょう。

なお、投票日に仕事や旅行などで投票できない方は、投票日前に「期日前投票」をしましょう。

問 各市区町村選挙管理委員会
問 県選挙管理委員会
☎022(211)2343

県の施設の催しガイド

カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展観覧料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

企画展
■内 容＝「文学にみるみやぎ 近代編」
■日 時＝9月3日(土)～11月3日(木)
午前9時30分～午後5時

場 所＝展示室(申込不要)

DVDコンサート
■内 容＝「ドン・キホーテ セルバンテス」
■日 時＝9月10日(土)、11日(日)午後1時30分～
■場 所＝ミニシアター青柳館(申込不要)

【今月の休館日】
2日(金)、5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)

県民ロビーコンサート ☎022(211)2527

■日 時＝9月28日(水)
午後0時15分～45分

■場 所＝県庁1階県民ロビー

■出 演＝クララル・クラリネット四重奏団
[クラシック]

■曲 目＝モーツァルト「魔笛」
山田耕作「この道」ほか

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展「大原美術館展」
■期 間＝9月17日(土)～11月6日(日)
■特別展観覧料＝一般1,000円 大学・高校生500円
小・中学生400円

【今月の休館日】
月曜日(5日、12日、26日)
※9月19日(月)敬老の日は、常設展を無料でご覧いただけます。

東北歴史博物館 ☎022(368)0101

特別展「水辺と森と縄文人」
■内 容＝漆製品・木製品・繊維製品や水辺に設けられた施設跡を手がかりに縄文人の生活や技術を探る。

■期 間＝9月25日(日)まで開催
■場 所＝特別展示室
■観覧料＝一般1,000円 高校生500円
小・中学生200円

【今月の休館日】
月曜日(5日、12日、26日)
※9月19日(月)敬老の日は、常設展を無料でご覧いただけます。

ご案内

県有地の売り払い (一般競争入札)

物件＝

- ①塩竈市新浜町二丁目 宅地 9,965.10㎡
- ②田尻町沼部字新堀前 宅地 314.92㎡
- ③栗原市築館高田二丁目 宅地 434.61㎡
- ④加美町字一本杉 宅地 404.11㎡
- ⑤仙台市泉区将監十丁目 宅地1,074.15㎡
- ⑥仙台市青葉区川内渡橋通 宅地4,016.54㎡
- ⑦仙台市太白区西中田二丁目 宅地ほか 497.00㎡ほか
- ⑧大和町宮床字下小路 宅地 397.85㎡

申込期間＝9月1日(木)～9月30日(金)

入札期日＝10月18日(火)～20日(木)

入札会場＝県庁内会議室

☎県財産利用推進室

☎022(211)2353

廃棄物の不法投棄は 犯罪です！

9月は「廃棄物不法投棄防止強化月間」です。廃棄物をみだりに投棄することは法律で禁止されていて、違反すると処罰されます。県では、強化月間中、関係機関や産廃Gメンなどと連携し、パトロールを強化します。皆さんも、不法投棄を発見したら、最寄りの保健所または下記へご連絡ください。

一人ひとりが決められたルールに従って廃棄物を処理し、美しいふるさと宮城を未来の子どもたちに引き継ぎましょう。

☎県廃棄物対策課

☎022(211)2686

母子家庭の皆さんへ 就職支援セミナーのご案内

対象＝県内の母子家庭の母・寡婦の方

内容＝就職を成功させるための講演会

参加費＝無料(事前申し込み不要)

日時＝①9月18日②10月2日③10月9日

④10月23日(すべて日曜日午前10時～12時)

場所＝①気仙沼中央公民館

②ペアーレ石巻

③登米市迫公民館

④栗原市築館高齢者福祉センター

託児＝3歳から小学2年生まで(要予約)

☎財母子福祉連合会

☎022(256)6512

物品調達等の入札に参加を 希望する業者の皆さんへ

【物品等競争入札参加者登録申請受付】

受付＝随時。11月30日までの申請は平成18年1月1日に登録

対象＝新規と平成15年1月1日登録業者

申請用紙＝①新規…ホームページからダウンロード、または出納局契約課で配布

②更新…事前に案内を対象者へ送付

【障害者雇用促進企業登録申請受付】

県では、「障害者雇用促進企業」から優先して物品などを調達する制度を設けています。この制度の適用を受けるには、物品等競争入札参加者登録が必要です。

受付＝随時。11月30日までの申請は平成18年1月1日に登録

対象＝新規と平成17年1月1日登録業者

申請用紙＝ホームページからダウンロード、または出納局契約課で配布

☎県出納局契約課

☎022(211)3333

<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/>

消防設備士法定講習

対象＝平成15年度に資格を取得された方

と平成12年に講習を受講された方

期間＝10月17日(月)～28日(金)(10日間)

場所＝宮城県管工事会館

申込期間＝9月5日(月)～16日(金)

申請用紙＝各地区危険物安全協会、(社)仙台市防災安全協会、(社)宮城県消防設備協会

☎(社)宮城県消防設備協会

☎022(223)3650

☎県消防課

☎022(211)2374

試験

農業管理指導士 研修および認定試験

対象＝農業取扱業務などに2年以上従事している方

期日＝10月13日(木)

場所＝県庁2階講堂

取得案内＝課ホームページに掲載。各地方振興事務所農業振興部(気仙沼は農林振興部)、病害虫防除所で配布

申込期限＝10月6日(木)必着

☎県食産業・商業振興課

☎022(211)2815

<http://www.pref.miyagi.jp/syoku-syou/>

採石業務管理者試験

日時＝10月14日(金)午前10時～正午

場所＝ハーネル仙台

受付期間＝9月8日(木)～22日(木)(消印有効)

ラジオガイド

TBCラジオ 県からのお知らせ

金曜日 午後3時59分～4時 126.0kHz

TBCラジオ ラジオ県民だより

土曜日 午後0時20分～0時25分 126.0kHz

Date FM アラウンド サミヤギ

月～金曜日 午前10時35分～10時39分 77.1MHz

願書＝県産業立地推進課、各地方振興事務所で配布

☎県産業立地推進課

☎022(211)2731

宮城県・仙台市公立学校 職員採用試験

職種＝実習助手(工業、水産、農業)

出願資格＝昭和41年4月2日以降生まれの高校卒業以上の方で、工業、水産、農業の基礎的な知識・技術をお持ちの方

第1次試験＝10月28日(金)

出願期間＝9月16日(金)～28日(水)

願書＝県教職員課で配布。郵送希望の方は120円切手を貼った返信用封筒(角形2号)を同封し、県教職員課(〒980-8423住所不要)へ請求

☎県教職員課

☎022(211)3633

募集

宮城県農林産物品評会 出品者募集

10月29日(土)～30日(日)の「みやぎまるとフェスティバル」で農林産物や花の品評会を行います。

農家の皆さん、自慢の農産物を出品してみませんか。

募集期限＝10月13日(木)

☎県農業振興課

☎022(211)2833

☎各地方振興事務所農業振興部、林業振興部(気仙沼は農林振興部)

障害のある方へ 職業訓練のご案内

科名＝ITビジネス科

対象＝求職活動中または転職を目指している障害のある方20人

訓練期間＝10月4日(火)～11月25日(金)

場所＝東北電子専門学校

申し込み＝9月20日(火)までに各公共職業安定所へ

費用＝教科書代約9,400円

☎宮城障害者職業能力開発校

☎022(233)3124

FAX 022(233)3125

在職者向けIT講習会

コース＝

- ①C++Windowsプログラミング基礎
- ②C++Windowsプログラミング応用
- ③PaintShop入門
- ④工事担任者DD1種「基礎(伝送技術)」
- ⑤工事担任者DD1種「基礎(伝送理論)」

期日＝①④10月15日(土)～16日(日)

②③⑤10月22日(土)～23日(日)

教科書代＝①②無料③2,100円程度

④⑤3,000円程度

申し込み＝9月16日(金)までに、往復はがきにコース名、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先、受講希望理由を記入し、下記へ(応募多数の場合、抽選)

☎白石高等技術専門学校

〒989-1102白石市白川津田字新寺前5-1

☎0224(35)1511

<http://www.shiroishi.ac.jp>

みやぎコールセンター オペレータ養成セミナー

対象＝コールセンターでオペレータとして働きたいと考えている方

講習期間＝9月26日(月)～30日(金)

定員＝32人(事前説明会出席者から選考)

場所＝仙台第一生命タワービル

受講料＝1,500円

「走る県政教室」参加者募集

バスに乗って、県の施設や仕事を見学し、県政への理解と関心を深めていただくための日帰り研修会です。

対象 県内にお住まいの方

募集人員 各コース29人以内

(応募多数の場合、抽選)

申込方法 往復はがきに、①参加希望コース②参加者全員の住所、氏名、年齢③代表者の電話番号を記入し、各申込先へ

申込締切 9月16日(金)(必着)

県庁発着

参加無料(昼食持参)

Aコース 9月29日(木)「防災について考える」
消防学校(地震体験)、宮城県警「交通管制センター」ほか

Bコース 10月14日(金)「海からの活気～宮城の海と魚～」
水産研究開発センター、サン・ファン館、マリンゲート塩釜

Cコース 10月31日(月)「海からの活気～宮城の海と魚～」
水産研究開発センター、サン・ファン館、マリンゲート塩釜

Dコース 11月10日(木)「みんなでつくる住みよいまち」
原子力センター、サン・ファン館、東部下水道事務所

申込先

県広報課
〒980-8570 住所不要
☎022-211-2285
☎022-263-3780
Eメール
kohokt@pref.miyagi.jp
FAX、Eメールでの
申し込みもできます。

大河原駅・大河原合同庁舎発着

参加費500円(昼食持参)

※申し込みの際、集合希望場所を記入してください。

10月1日(土)「みやぎ蔵王三十六景」と「仙南の農林業」にふれあう
みやぎ蔵王三十六景「長老湖」、新米食くらべフェア2005、農産物収穫体験ほか

申込先 大河原地方振興事務所 〒989-1243 柴田郡大河原町字南129-1 ☎0224-53-1486

みやぎ元気人

宮城県青障損傷者協会
ゲートボールクラブ

毎週火曜日、東北大会での優勝を目指し、登米市米山町で練習に励むクラブの皆さん。勝負には大いにこだわるといだけあって、練習中に厳しい声が飛び交います。ひとたび休憩になると、皆さんの表情が和らぎ談笑する声が。お互いに信頼しているからこそ、本音でぶつかり合えるんですね。(ひ)



みやぎの人口

平成17年7月1日現在

県推計人口

2,367,030人

男

1,152,439人

女

1,214,591人

住民基本台帳に基づく世帯数

872,842世帯

外国人登録人口

16,562人

※県推計人口／国勢調査人口を基礎とした総人口※世帯数は、住民基本台帳に基づく平成17年6月末現在の世帯数